

## 沖縄の風を感じて

### オルゴールの会

音楽愛好家グループ「オルゴールの会」(山口礼子代表世話人) 主催コンサート「静と動の響き～沖縄の風コンサート」が10月31日、文化会館で開催されました。

11回目となる同コンサートには、山口修さん(ギタリスト)と純子さん(ソプラノ歌手) 夫妻、沖縄県在住の八重山古典音楽奏者の後冨底周二さん、沖縄県の伝統芸能の踊りエイサーを中心とする琉球國祭り太鼓が出演。会場を訪れた約250人の観客は、琉球を思わせる音楽やエイサーの踊りなどを熱心に鑑賞していました。また、最後には、出演者と観客が「ふるさと」を一緒に歌いました。この日の収益金は、市立図書館への児童図書

の寄贈とユニセフ募金に活用されました。



## 災害に備えて訓練を実施

### 鷹島町で原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が11月2日、鷹島町で実施されました。

この訓練は、災害対策基本法や原子力災害対策特別措置法、地域防災計画などに基づくもの。防災関係機関相互の協力体制の強化と、住民の原子力防災に対する理解を図ることを目的に毎年実施されています。

訓練には、市や県、警察、消防など17機関と九州電力玄海原子力発電所から10<sup>km</sup>圏内にある鷹島町阿翁・阿翁浦・日比地区の住民、合わせて約200人が参加。玄海原発からの放射線物質漏れを想定し、災害対策本部の設置や海上と陸上における避難・誘導、放射線量を測定するモニタリングなど6項目の訓練を実施しました。



## 迅速かつ確実に消火作業

### 屋内消火栓操法大会

第1回屋内消火栓操法大会(松浦市消防本部主催)が10月26日、文化会館屋外集会場で開催されました。

大会は、屋内消火栓設備の操作技術の向上と維持管理の徹底、自衛消防隊の強化を目的として毎年行われています。

松浦市消防本部となって初めての開催となる今大会には、市内9事業所から10チームが参加。3人1組で40分先に設けられた標的を倒すまでの消火作業の所要時間や正確さを競いました。上位の結果は次の通りです。

【男子】①九州電力(株)松浦発電所 ②住商エアバッグ・シ

ステムズ ③

特別養護老人

ホーム青山荘

【女子】①今福保

育所 ②松浦

市役所B ③

介護老人保健

施設よかとこ



## 九電オープンデーの売上金を社協へ

### 九州電力松浦発電所

九州電力松浦発電所(原田孝所長、写真右)が10月26日、事業所オープンデーの売上金を松浦市社会福祉協議会(大畑安盛会長)に寄付しました。

同事業所は、市民に対する感謝の意と事業活動への理解促進を目的に毎年オープンデーを開催。バザーの収益金全額435,825円を、地域の福祉に役立ててほしいと寄付したものです。

原田所長から寄付を受け取った大畑会長は「福島や鷹島のバス停などに設置するベンチ購入や、来年度から実施予定の『災害マップ』作成の助成などに使わせていただきます」と話していました。



## 地域貢献の一環として清掃活動

### 住商エアバッグ・システムズ

住商エアバッグ・システムズ（安東武男社長）が11月6日、道路公園（調川町）の清掃を行いました。

同社は、地元への貢献活動の一環として、平成17年から毎年2回、道路公園などの清掃を行っています。

この日は、社員15人が、約1時間かけて竹ぼうきを使って公園内の落ち葉を掃いたり、ごみを拾ったりしました。



## 歌や踊りを元気いっぱい表現

### 志佐小学校ふれあいコンサート

第20回ふれあいコンサート（同実行委員会主催）が11月7日、文化会館で開かれ、子どもたちの元気な歌声が会場いっぱいに響きました。

今回は「大きな夢をのせて広がれ音の世界に」をテーマに、各学年ごとに歌や踊りを披露しました。また、志佐中学校・松浦高校吹奏楽部による演奏や「おはなしたまてばこ」による朗読も行われました。

子どもたちの一生懸命な姿に、会場を訪れた保護者などからは大きな拍手が送られていました。



## 自分の夢や考えを発表

### 松浦ライオンズクラブ小中学生弁論大会

松浦ライオンズクラブ第23回小中学生弁論大会が11月3日に文化会館で開催され、小学生の部で谷本未来さん（調川小6年）が、中学生の部で大浦美夜さん（調川中3年）が最優秀賞に輝きました。

同大会では、市内小中学校から応募のあった302点の中から、各学校での事前審査で選ばれた優秀賞の小学生12人、中学生7人が将来の夢や願いなどをテーマに発表しました。

谷本さんは「私の限界」と題して、陸上を通して気付いた素直な心と競争心と向上心で、自分で自分の限界をつくらずこれからも走り続けますと力強く発表。大浦さんは「明日はいつでも」と題して、自分の将来への不安や、お菓子職人という夢を見出した自分を支えてくれる家族への感謝の気持ちを述べました。また、

「島の伝統」と題して発表した松尾泰貴さん（青島中2年）が審査員特別賞に選ばれました。



中学生の部最優秀賞の大浦美夜さん



小学生の部最優秀賞の谷本未来さん

## 子育て支援のため楽しく交流

### すくすくフェスタ

松浦市保育会（大内恵美子会長）が主催する子育て支援事業「すくすくフェスタ」が11月3日、文化会館で開催されました。

これは、地域、保護者、保育所（園）が交流を深めることなどを目的に開催されたものです。この日は、園児や保護者など約400人が集まり、第一部では劇団すぎのこによる人形劇「ずいてん」と「ねずみの嫁入り」、第二部ではいっちゃんとみき&れいなコンサートなどを鑑賞し、楽しいひとときを過ごしました。

